直熱ビーム5極管

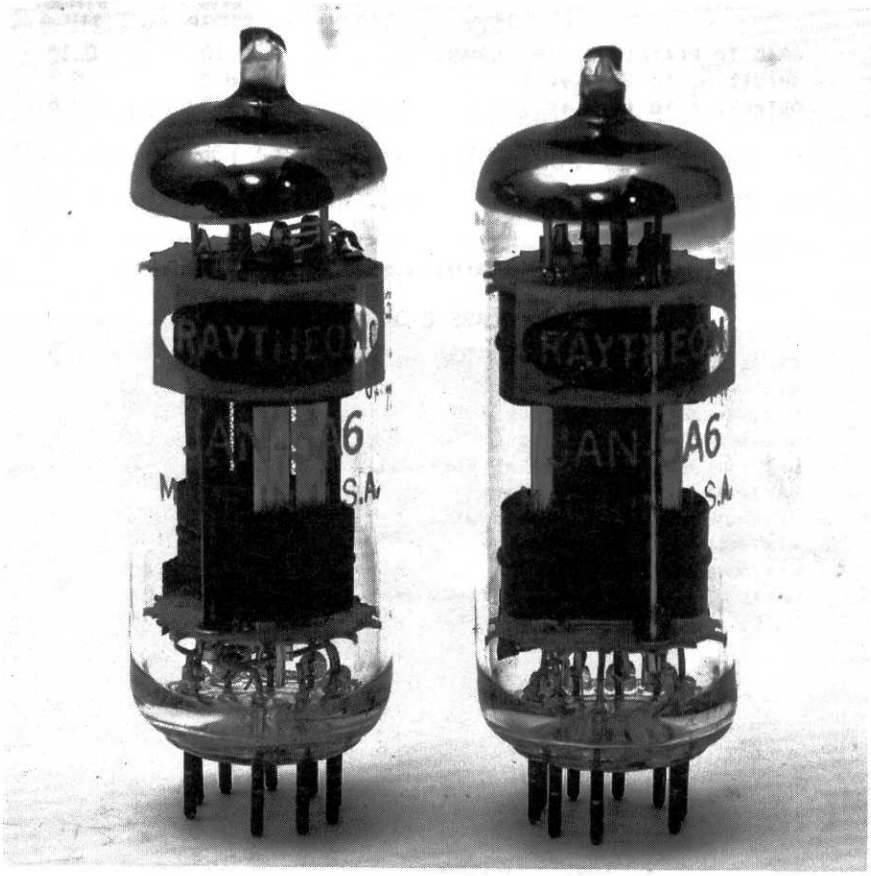
新　忠篤

# 5A6PP
## モノ・ブロック・ステレオ・アンプの製作

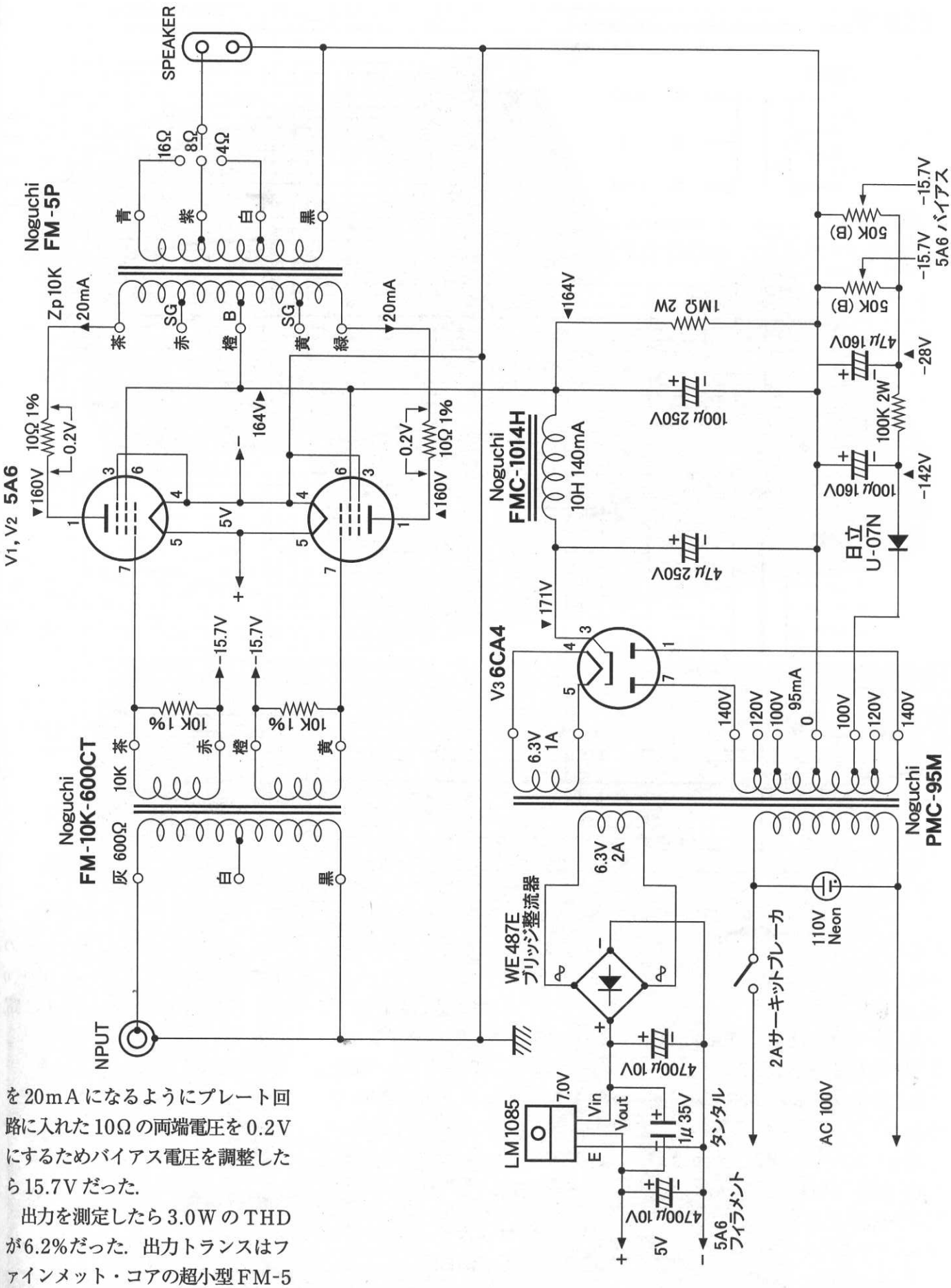
### 新鮮な音楽が飛び出す
### 5極管NO-NFBアンプ

昔の「ラジオ技術」には5極管のNO-NFBアンプの記事なんか無かった．猫も杓子もNFBの時代で，誰も疑いを持たずにNFBアンプをやっていた．その頃青春時代を過ごした私も，その流れに乗っていた．もっとも私は早くから3極管アンプを製作していたので，NFBは必要ないと思っていた．それはNFBはアンプの音をつまらなくするので，その有用性を感じなかったからだ．

WEの映写室用モニタアンプWE 95Aを参考にしたアンプを過去に何回か製作した．オリジナルの95型アンプは傍熱5極管43のプッシュプルで，出力管にはP－G帰還がごく僅かにかかっている．出力は0.6Wと小さいがその音の素早い立



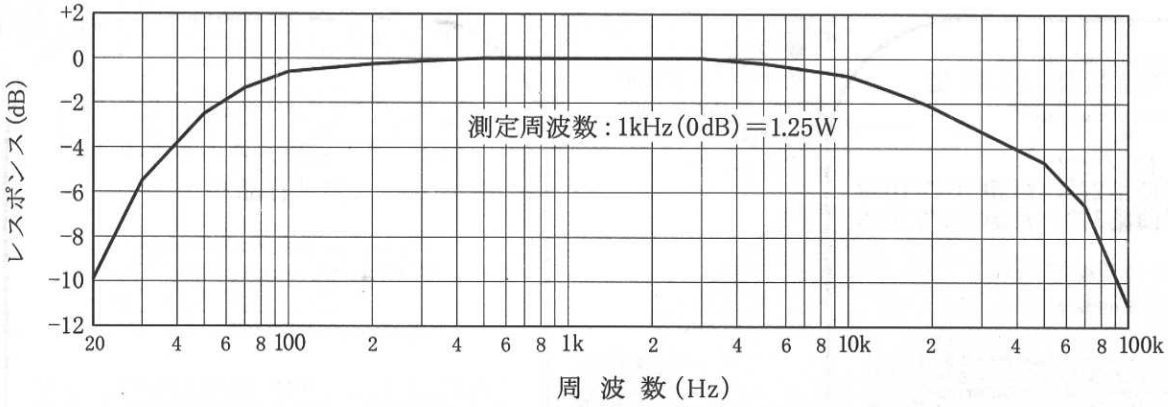

◆本機に採用したレイセオンノ5A6の外観



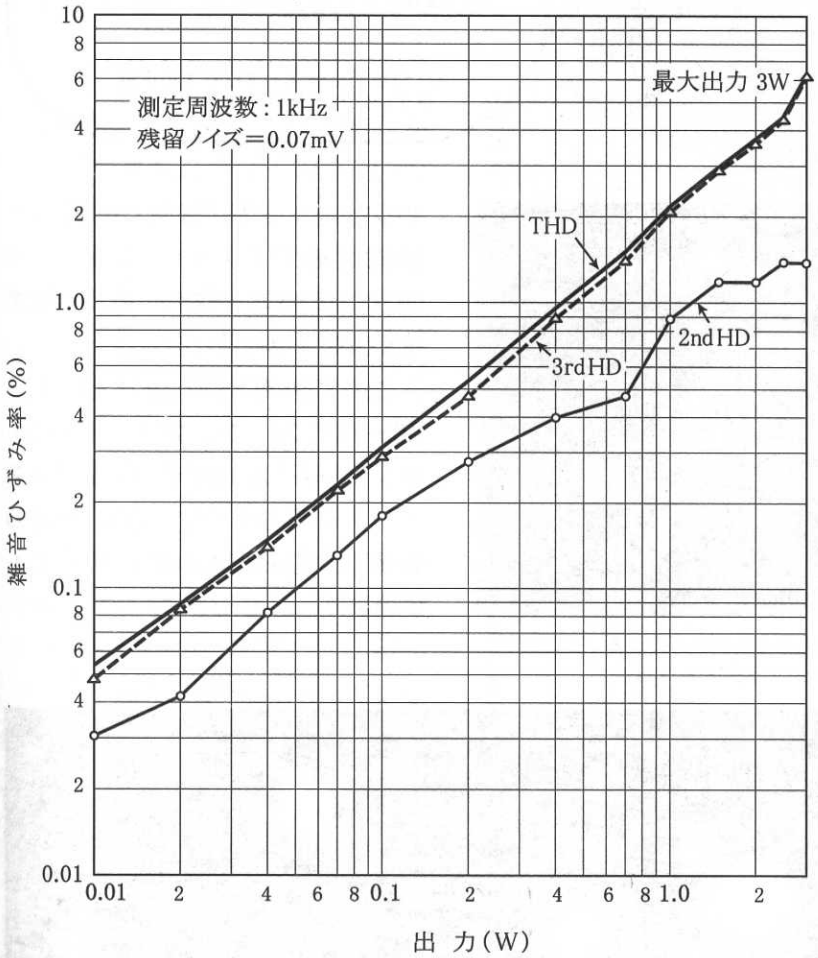

〈第1図〉5A6プッシュプル・パワー・アンプ全回路図

を20mAになるようにプレート回路に入れた10Ωの両端電圧を0.2Vにするためバイアス電圧を調整したら15.7Vだった.

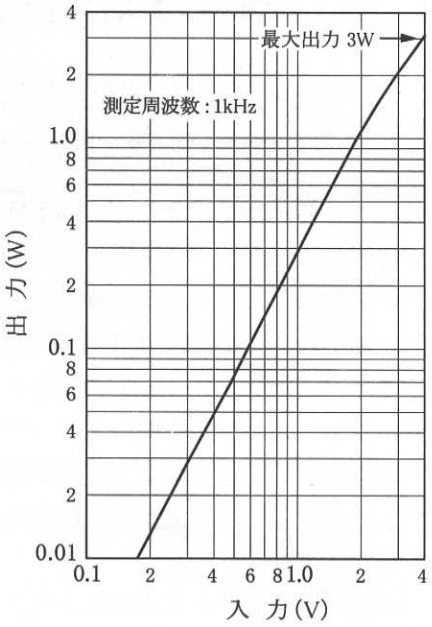
出力を測定したら3.0WのTHDが6.2%だった. 出力トランスはファインメット・コアの超小型FM-5P(1次10kΩ & 20kΩユニバーサル型)に




〈第3図〉
本機の周波数特性




〈第2図〉本機の雑音ひずみ率特性




〈第4図〉本機の入出力特性

特性.

### (3) 入・出力特性（第4図）

出力1Wに要する入力が1.9Vで最大出力4.0Wでは3.9Vで低感度アンプである.

## 試聴にはWE407Aプッシュプル・ライン・アンプを組み合わせた

ライン・アンプは前月号の407Aプッシュプル型を使用した.

まずビフレステックのたまご型TGA-1B1/bをつないだ. 音量は多少控えめにしたが, 音の崩れはなく, 闊達で飛び出すような元気さは, 他のアンプでは聴けないもので感心した.

クリフォード・ブラウン（tp）とマックス・ローチ（ds）の"STUDY IN BROWN"の中の"George's Dilemma"の冒頭にローチが叩くジルジャンのシンバルは, これまでのどのアンプより強烈でライブの現場に居るようだと書くとかなりオーバだが, それほど感動的な鳴り方. やれひずみ率だF特だ, などと言っている世のオーディオマニアに聴いてもらいたい. ひずみは多いと音に迫力があり, それに乗って出てくる音楽もうったえる度合いが高いように思った.

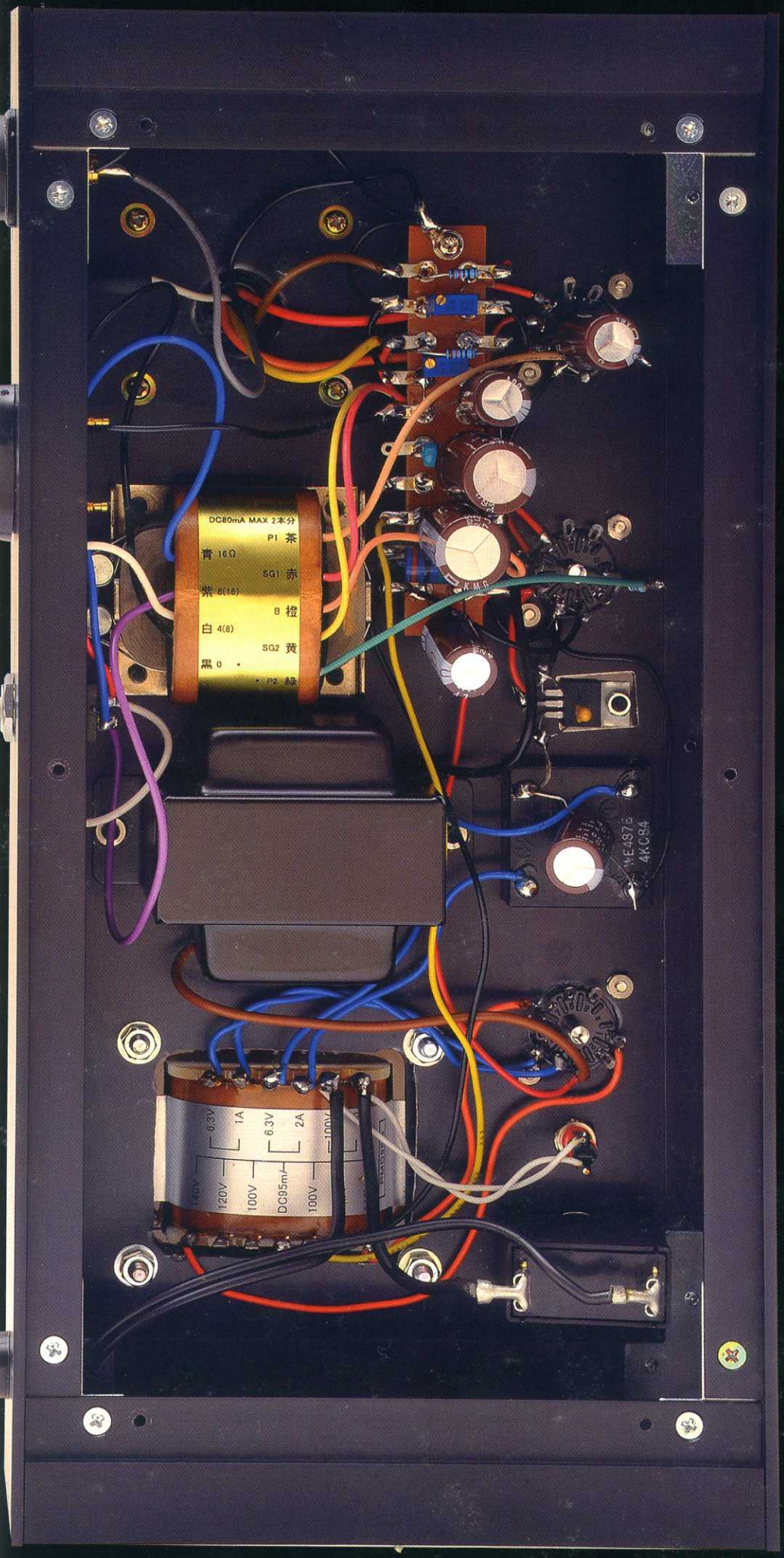
スピーカをWE555, GIP4181+7331バッフル, GIP597Aの3ウェイにしてSP録音によるカザルスのバッハ：無伴奏チェロ組曲第3番BWV1009のプレリュードをDSDファイルのネイティブ再生. これほど力強い演奏であるとは今まで気がつかなかった. さらにこのアンプの特長は録音に含まれる残響成分がよ

Only One Products

# 直熱ビーム5極管5A6プッシュプル モノブロック・ステレオ・パワー・アンプの製作

製作★新 忠篤

●本文製作記事参照




◆タカチ電機工業のシャーシにモノアンプとしてコンパクトにまとめている